

# 覚せい剤教諭を懲戒免

## 所持容疑で 一色町教育長ら謝罪

08/12/18 中目

覚せい剤取締法違反の現行犯で、愛知県一色町立一色西部小学校の久保田真志教諭(60)が静岡県三島市出身の警視庁に逮捕、起訴されたことが明らかに。一色町教育委員会は十八日、町役場で

謝罪会見を開き、久保田被告の懲戒免職を決めたと発表した。会見には、高橋正校長、榊原信義教育長、酒井英之学校教育課長が出席し、頭を下げた。

久保田被告の不祥事は、逮捕翌日の十一月二日に父親から学校にかかってくる電話で初めて知った。十二月一日に接見し、久保田被告は「学校に覚せい剤を持ち込んだことはなし」と話したという。

久保田被告は二〇〇六年春の採用。一色西部小学校が初任地で二年、一年の担任をし、本年度は五年生の担任だった。まじめで人当たりもよく、陸上などを熱心に指導したという。学校に姿を見せな

い久保田被告に「先生はどうして来ないの」と尋ねる児童もいた。

同小は十八日朝から全校集会を開き、高橋校長は「久保田先生は法律を破り、罪を償わなければなりません。学校にはもう来ませんと話した。

卒業生で、同町の女子短大生(20)は「子どもたちにいったい、どう説明するのだろう」と怒っていた。

警視庁組織犯罪対策五課によると、久保田被告は十一月一日、同

町内の下宿先で覚せい剤を所持していた疑い。密売人から東京都内へ入手していたという。同罪で既に起訴されている。

覚せい剤など使用  
加勢大周被告有罪

東京地裁判決

覚せい剤や大麻を所持したなどとして覚せい剤取締法違反罪などに問われた俳優加勢大周(本名・川本伸博)被告(三)の判決公判で、東京地裁(三村三緒裁判官)は十八日、懲役二年六月、執行猶予三年(求刑懲役二年六月)を言い渡した。

判決によると、加勢

被告は十月四日、東京都世田谷区の自宅マンションで、覚せい剤約〇・九㌔や乾燥大麻約九㌔を所持。また五月、自宅で大麻草二十七本を栽培した。